

=====

学会情報：新規入会・お知らせ・投稿・イベント等のご案内

=====

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。
会費は年度制（4月～翌3月）です。
入会希望の方はこちらからお願ひいたします。
<https://www.nkg.or.jp/nyukai/>

ご不明な点は下記へお問合せください。

会員サービス係 Tel : 03-3262-4291 E-mail : kaiin@nkg.or.jp

- ・贊助団体会員リンク集

<https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>

■お知らせ■

- ・事務局年末年始休業（12月27日～1月4日）のお知らせ
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_18-1.html
- ・2025年度秋季大会開催報告（2025/11/22・23実施）
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_18.html
- ・2025年度秋季大会予稿集公開
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_08-2.html
- ・調査研究推進セミナー開催報告（11/23実施）
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_17.html
- ・2025年度秋季大会「わかばさんいらっしゃい」開催報告（11/22実施）
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_08-1.html
- ・「2026年度以降、日本語教育学会の運営はどう変わる？—第3次中期計画策定の現状と今後—（説明会）」（2025年度秋季大会同時開催イベント）資料の公開
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_16.html

- ・日本語教育推進議員連盟第23回総会資料の公開
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_12.html
- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>
- ・日本語教育学会 X <https://twitter.com/NKGkouhou>
- ・学会誌『日本語教育』X <https://twitter.com/NKGgakkaishi>
- ・各種教育機関等の日本語教師募集情報をご案内しています。
<https://www.nkg.or.jp/boshu>

■発題者募集■

- ・【1/24 締切】世界中の日本語教育関係者のためのオンライン交流会
開催日：2026年3月21日（土）21:00-23:00
会場：オンライン開催
https://www.nkg.or.jp/event/kokusai/20251208_3108883.html

■発表募集■

- ・【2/28 締切】2026年日本語教育国際研究大会(ICJLE2026)台湾大会
開催日：2026年11月20日（金）～22日（日）
会場：台湾・淡水ゴールデンチューリップFAB ホテル
https://www.nkg.or.jp/news/2025/2025_12_15.html

■参加募集■

- ・【1/30 締切】キャリアパスフォーラム第6弾—「日本語学校の現場II」採用担当者側の声—
開催日：2026年2月8日（日）
会場：オンライン開催
https://www.nkg.or.jp/event/event/20251215_3121485.html
- ・【1/17 締切】2026年日本語教育国際研究大会参加準備「大学院生向けオンラインセミナー」
開催日：2026年1月24日（土）・28日（水）
会場：オンライン開催
https://www.nkg.or.jp/event/kokusai/20251208_3119449.html

■刊行■

- 学会誌『日本語教育』192号発行

<閲覧・購入について>

◆187号以降の掲載論文の要旨（和文・英文）は無料公開中です。

掲載論文本体についても、会員でない方も閲覧・購入が可能ですので、ぜひご利用ください。

<https://www.nkg.or.jp/gakkaishi/yomu/>

◆187号～192号の掲載論文は、マイページからダウンロード可能です。

<https://m4.members-support.jp/NKG/>

本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です。会員でない方もマイページで「新規ユーザ登録」（無料）をしていただければ、以下の価格にてご購入いただけます。

1論文あたり：550円（税込）、1号あたり：2,750円（税込）※いずれも決済時に別途手数料が必要です。

◆129号以降、刊行後2年を経過した掲載論文はJ-STAGEで閲覧可能（無料）です。但し、執筆者からの公開許可を得たものが対象となります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>

◆冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただけます。冊子版の価格は、「3,800円+消費税」です。

<掲載論文（収録順）>

【一般投稿】

〔論文〕

- ・接触場面の日本語会話における「聞き返し」
—日本語母語話者と中・上級日本語学習者の会話をもとに—（昂燕ニ）
- ・ハワイの日本語学校における「継承」
—100年以上続く日本語学校のエスノグラフィー（川上尚恵）
- ・L2日本語の子どもの対のある自他動詞の産出
—L1の子どもとの差異、自他動詞の習得難易度、動詞の形態的特徴に注目して—（岡加代）
- ・プロジェクトワークにおけるピア・ラーニングが第二言語不安に及ぼす影響
—初級日本語学習者の場合—（金丸真巳）
- ・終助詞「や」の意味機能（深尾まどか）
- ・日本語母語話者の謝罪はなぜ低姿勢を貫くのか
—「フェイス均衡原理」に基づく再考—（稗田奈津江）
- ・在日ノンネイティブ日本語教師のキャリア形成プロセスとその影響要因
—複線径路等至性アプローチを用いて—（穆瀬、李咏月、金丸敏幸）
- ・地方公共団体による日本語教室の立ち上げと改善プロセス
—アクションリサーチに基づいた考察—（深江新太郎）
- ・アスリート留学生の語りにみる日本語使用と参与の諸側面
—競技実践に根ざした教育的アプローチの構築に向けて—（正宗鈴香）

〔研究ノート〕

- ・日本語学習者による非デスマス体の待遇レベルの認識

一聞き手目当て性に着目してー（岡崎渉、濱田典子、西條結人）

=====
NKG メールマガジンへの情報提供
=====

締切は毎月 20 日、配信は 1 日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。

■□-----□■

<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2026 年 1 月 1 日

■□-----□■